

浦西中学校への米軍ヘリ部品 落下事故に対する抗議・要請



①抗議・要請文を田中沖縄防衛局長に
手交する松本市長 ②落下したブレード
の保護テープ

6月4日、米軍普天間飛行場第三海兵師団第一海兵航空団所属のCH-53Eヘリコプターのブレードの保護テープが、浦添市立浦西中学校のテニスコートに落下するという重大事故が発生しました。

※ 浦西中学校における事故をはじめ、普天間飛行場周辺において米軍機による事故やトラブルが相次いでいることを踏まえ、今回発生した事故原因の究明と安全対策について真摯に対応し、再発防止を徹底して図るとともに、市民の安全の確保と、市内全ての学校施設の上空において米軍機の飛行を行わないことを要望しました。

〔事故後の浦添市の対応〕

- 6月4日(火)**
 - 15時30分 浦西中学校に上空からゴム状の物が落下
上空にはヘリが通過していた
 - 17時30分 警察による現場検証
 - 20時20分 浦西中学校において記者会見(学校対応)
 - 21時40分 松本市長、浦西中学校において再度内容
確認
 - 22時00分 沖縄防衛局が落下物を持ち帰る
- 6月5日(水)**
 - 16時00分 沖縄防衛局から報告「落下物は米軍ヘリ
の部品(ブレードの保護テープ)である」
 - 17時15分 報告を受け、松本市長が記者会見
- 6月6日(木)**
 - 11時00分 松本市長、沖縄防衛局に対し抗議
 - 14時00分 高元教育長、沖縄防衛局に対し抗議
- 6月7日(金)**
 - 19時10分 浦西中学校において父母に対し緊急保護
者説明会
- 6月10日(月)**
 - 12時30分 高元教育長より幼稚園、こども園、小中学
校、保護者に「安全管理の徹底について」
の文書を発出
 - 15時30分 松本市長、米海兵隊太平洋司令官に対し
抗議
 - 16時30分 松本市長、在沖米軍総領事館総領事に対
し抗議



6/5(水) 地域のために尽力。自治会長に感謝

自治会長退任者感謝状贈呈式が市役所で行われ、長年にわたり地域住民の福祉の向上と自治会の運営に尽力した自治会長8人に市長から感謝状が贈呈されました。

松本市長は「住民の価値観や生活スタイルが多様化する中で、明るく住みよい地域づくりのために献身的に取り組んでいただきありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。

県営経塚団地自治会長を15年間務めた志良堂勝子さんは「自治会長になって苦労したこともたくさんありましたが、子どもたちが親しみをもって声をかけてくれることがとても嬉しかった。これからも各自治会と市の発展向上のために頑張っていきたいと思います」と抱負を語りました。



6/12(水) 愛の声かけ一斉早朝コール作戦

希望と意欲に満ちたたくましい青少年の健全育成の為、「愛の声かけ一斉早朝コール作戦」が開催されました。平成13年からスタートしたこの運動は、青少年が思いやりと優しさをもって、心身ともに明るくたくましく成長することを願い、市内各地で毎年行われています。メイン会場である内間交差点では、近隣の小中学校の生徒たちや自治会、民生委員など、たくさんの団体が参加しました。

声かけ運動に参加した浦添高校ソフトボール部の皆さんは「あいさつで地域の皆が仲良くなり、犯罪のない社会になっていければよいと思う」と笑顔で話し、交差点前を通る歩行者に元気いっぱいあいさつをしました。



6/16(日) 前田高地の戦跡から学ぶ

浦添グスク周辺に残る戦跡を通して戦争の記憶を次世代に伝えていくために、「前田高地の戦跡巡り」が行われました。

参加した106人は5班に分かれ、うらおそい歴史ガイドの説明を聞きながらディーグガマやワカリジ（為朝岩）を巡りました。

戦争体験者から聞き取ったことを織り交ぜながらの悲惨な歴史の説明に、終始真剣に耳を傾けていた参加者からは「身近にこんなにもたくさんのガマがあることを知らなかった」「当時の状況を知ることができ勉強になった」などの声が聞こえ、戦争の歴史認識を深めるとともに平和の尊さを実感しているようでした。



5/28(火) 県勢初! こま日本一!!

輝くてだこ市民賞第45号の表彰式および記念品の授賞式が市長応接室で行われました。受賞者の照屋礼さん(港川小6年)は、3月下旬に横浜市で開催された「第6回全日本こま技選手権大会」の小学生以下の部で優勝し、県内初の日本一に輝きました。大会の3週間前に利き手を骨折するけがに見舞われましたが、そのけがをものともせず、念願の優勝を果たしました。

こまの他にもけん玉などの特技をもつ照屋さんは、「将来は、シルク・ドゥ・ソレイユに入ってみんなを楽しませたい」と笑顔で話してくれました。



5/22(水) 令和初「春の叙勲(瑞宝双光章)」受章

令和元年春の叙勲伝達式が沖縄県知事公舎で行われ、浦添ハイツ自治会の我部政義会長が地域総合功労と教育功労で叙勲(瑞宝双光章)を受章しました。

叙勲は多年にわたり各分野の業務に精励し功労が認められた人や、長年にわたって公共の仕事などに従事し、功労があった方に内閣総理大臣から贈られる勲章です。

我部会長は「関係する皆さんが喜んでくれて嬉しく思います。特別なことをしたつもりはないが、小さなことをコツコツと続けてきて受章したことは感慨深い。これからも今までどおり地域や人のために積極的に貢献していきたい」と意気込みを語りました。